

『みんなで支える 豊かな川路』の実現！

2025年（令和7年）8月13日

令和7年度は、役員改選により新体制となりました。4月からの川路の様子をお伝えします。

【令和7年度の川路まちづくり委員会の方針について（総会資料より）】

I 令和7年度 川路まちづくり委員会基本目標

- 1 第2次川路基本構想「みんなで支える豊かな川路」の実践を図る
- 2 過去の活動は再検討し、継続する活動と終了する活動のメリハリをつける
- 3 「豊かな川路」にするには、各区、地域住民が第一に良くなる事が大切であり、役員及び区民に負担のかからないよう推進する

II 事業内容

■事業の柱1：第2次基本構想の重点実施事項

◎防災・減災事業

- ・「川路水害予防の日」（6月27日）の周知と訓練の強化。三六災の教訓を忘れない活動
- ・天竜川河床レベル監視と河床掘削フォロー
- ・災害時避難所管理に女性の参画を検討

◎川路の人口2,000人の維持、小学校1学年20人確保

- ・空き家対策：調査結果を元に自治振興センター・不動産事業者等と協働し情報提供
- ・移住促進：川路の良いところをウェブサイトやInstagramで発信し、UIターンにつなげる

◎農業振興

主要農地（農業ゾーン、琴原、中原）に関しては農業振興会議中心に、具体策検討。

◎ゼロカーボンに向けた取組

脱炭素先行地域として、2030年までにゼロカーボン達成に向けた活動の推進

■事業の柱2：川路を豊かにする継続事業

◎川路居住憲章定着化

◎コミュニティの深化

地域の絆を深めるため、地区行事を積極的に推進支援

◎観光振興

天龍峡花祭り、天龍峡をどり、飯田時又灯ろう流し、天龍峡マルシェは天龍峡温泉観光協会と連携して支援

◎産業振興

優良企業・大手商業施設の誘致

◎子育て環境整備

未満児保育、延長保育、児童クラブに対する支援を積極的にする。天竜川総合学習館かわらんべの利用促進を図る

◎豊かな住環境の確保

柔道場跡地の有効利用、春めき桜維持活動、アレチウリ駆除活動、道路植栽帯維持

◎広報活動

・館報かわじ、ウェブサイト、Instagram等による情報発信

◎安全な社会の実現

防犯灯の整備、防犯カメラ設置検討（新）

◎健康な社会の実現

健診受診率向上、健康教室、ワーキング推進

◎川路の歴史文化継承

川路探検実施、地区伝統行事の継承

◎まちづくり活動への女性参加

参加しやすい方法の検討

◎公民館建設準備

公民館建て替えに向けた備品購入積立

戦没者・満蒙開拓団慰霊祭(5月11日)



まちづくり会長、遺族会、川路神社氏子、健康福祉委員が、川路神社平和殿にて川路出身の戦没者107名、満蒙開拓犠牲者153名の御霊に手を合わせました。



防災川路車両・3区旧消防詰め所 取得

川路地区内の火災等で活動している防災川路に待望の車両取得と拠点ができました。（どちらも市から川路まちづくり委員会への払い下げ）

津島神社横の飯田市水防倉庫は解体するため、今後は地区の水防倉庫としても機能します。

